▶▶▶ 安全にご使用いただくために For safe use

製品をご使用される前に、必ず取扱説明書をお読みいただき、ご理解していただいた上で使用ください。取扱説明書は、いつでも読めるように所定の場所に大切に保管してください。カタログ内に記載している製品番号は日本国内での使用に限定させていただきますので、ご了承ください。

日本国外での使用に付きましては、保証できません。

The models described on the catalogue of the instruction manual can only be used in Japan. Cannot be used outside Japan.

▲危険

- ●高所作業での感電に注意してください。
 - ●高所での感電は、転落、落下事故を引き起こし、大変危険です。
- ●作業中は、レバーソケットに手や指、および足などを近づけないでください。
 - ●レバーソケットの反力受があたる箇所に手や指および足などがないか確認し作業してください。 (反力受はナットの回転方向に対して逆の方向に回転します。)

▲警告

- ●レバーソケットの反力受は、安定した個所に正しくあててください。
 - ●反力受は、隣接のナットもしくは部材に正しくあててください。
 - ●万一、傷つきやすい箇所しかない場合は緩衝板(鉄板など)で保護し安定させてから作業してください。 また緩衝板はすべって飛ばないように確実に固定してください。 (事故、ケガの原因になります。)
- ●感電に注意してください。
 - ●雨中や雪中、および濡れた所、湿った所では、使用しないでください。 (感電・火災・漏電の原因になります。)
- ●接地(アース)と共に感電防止用漏電遮断器が設置されているか確認してください。
 - ●漏電遮断器は、定格感度電流 15 ミリアンペア (mA) 以下、動作時間 0.1 秒以下の電流動作型をご使用ください。

(感電・火災の原因になります。)

- ●使用中は電動レンチ本体 (ソケット部は除く) を確実に保持してください。
- ●コードは、定期的に点検してください。
 - ●万一、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。 (感電・火災・漏電の原因になります。)